



記入例

様式第1号（第6条関係）

令和7年 3月3日

豊明市長 殿

申請者 所在地 豊明市新田町子持松1-1
団体名 ひまわり区生活支援隊
代表者名 豊明 太郎
電話番号 0562-92-8306

市民提案型まちづくり事業企画書

豊明市市民提案型まちづくり事業交付金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提案申請します。

記

事業の名称	ひまわり区生活支援事業
実施期間	令和7年 4月 1日（火）～ 令和8年 3月31日（火）
事業の概要	ひまわり区民の困りごとを解決する
総事業費	金 124,000 円

関係書類

事業計画書
事業収支予算（決算）書
団体の概要調書
交付金交付申請書



記入例

様式第2号（第6条関係）

事業計画書

現状における課題と事業の目的	◇事業を企画する背景や目的を記入してください。 ひまわり区は高齢化率が他区に比べても非常に高く、4人に1人が高齢者となっています。高齢者のみの世帯や、高齢者の独居世帯も多く、生活する中での困りごとが多く発生しています。このような家庭を支援し、「お互い様」の精神で、誰もが住みやすいひまわり区とすることを目的としています。
事業の内容	◇事業の内容をできる限り詳しく記入してください。 1 時間程度の軽作業 例) 草取り、剪定、電球・蛍光灯の取り換え、ごみ出し（資源ごみは除く）、家具・電化製品等の移動、不用品処理手伝い、買い物同行や病院通院の付き添い等
事業の対象者	◇どういう人を対象にしますか。また、その人数はどれくらいですか。 ひまわり区内で身の回りの作業が困難な家庭
事業により期待できる効果	◇事業を実施することによって、期待できる効果を記入してください。 支援を受ける人が生活しやすくなることはもちろん、支援を受ける人と支援をする人とのあいだに、新たな絆が生まれ、地域での孤立を防ぐことができます。また活動をする人（ひまわり区民のシニア層が中心）も、簡単な軽作業なので地域活動デビューしやすく、活動を通じ地域の人たちとの繋がりができます。
事業実施場所	◇事業を行う主な実施場所を記入してください。 ひまわり区内
事業スケジュール	◇事業の日程を月別で記入してください。※翌年3月までに事業を完了してください。 4月 支援者募集（区内回覧） 困りごと受付開始（区内回覧） 随時 困りごと支援 支援隊ミーティング（月1回）
事業の実施体制（協力団体等）	◇事業実施に係るスタッフ体制や役割、また、協力、連携する団体があれば記入してください。 支援隊員：ひまわり区民有志 ひまわり区：ひまわり公民館貸出、区倉庫利用、区所有備品貸出等
特にアピールしたいこと	ひまわり区生活支援隊は、ひまわり区と連携しおこなう事業です。既に30名の支援隊員事前登録があります。また、継続的に活動できるよう支援隊員はシニア層中心ですが、子ども会の保護者も活動に参加し、若年層隊員も今後増やしていく予定です。



記入例

様式第3号（第6条関係）

事業収支予算書

収入		単位:円
科目	予算額	内訳（積算根拠）
市交付金	99,000	
事業収入（受益者負担金）	25,000	1H500円（交通費含む） ×50回
その他収入		
合計	124,000	

支出		単位:円
科目	予算額	内訳（積算根拠）
備品購入費	41,000	バリカン（15,000円） 三脚 中（16,000円） 三脚 小（10,000円）
消耗品	53,000	① ブルゾン（2,500円×10） ② 大ばさみ（7,500円×2） ③ のこぎり（2,000円×2） ④ 剪定ばさみ（1,500円×2） ⑤ くまで 大（1,500円×2） ⑥ くまで 小（500円×3） ⑦ ほうき（500円×3）
印刷製本費	10,000	写真現像代 3,800 （@38×100枚） チラシコピー代 6,200 （@50×124枚）
燃料費	20,000	草刈機・チェーンソー
合計	124,000	

単価・個数等を見積書や内訳書にて確認しますので、添付して提出してください。また内訳に①～⑦のように番号をふっていただき、見積書等にも対応する番号をふってください。ただし「写真現像代」のように単価・個数等を記入していただければ見積書等の提出は必要ありません。

人件費：賃金の月額、日数、時間単価や期間、時間等の算出の根拠になる金額等を明記してください。
 備品購入費：カタログ、業者見積書等の算出根拠となる資料を添付してください。
 印刷製本費：冊子、チラシ等製作物がある場合は算出の根拠となる単価や枚数等を明記してください。



記入例

様式第4号（第6条関係）

団体の概要調書

団体名	ひまわり区生活支援隊
代表者氏名 住所・電話	氏名 豊明 太郎 住所 豊明市新田町子持松1-1 電話番号 0562-92-8306
昼間の連絡先 (携帯番号)	090-0△×■-●□△× (代表：豊明太郎)
設立目的 (定款・規約・会則がある場合は写し添付)	◇箇条書きで記載してください。 ・地域で活動する場を提供する。 ・支援を通して、住みやすいひまわり区にする。 ・地域住民同士のつながりをつくる。 設立目的を簡潔に箇条書きで記載してください。
設立年月日	平成29年6月1日
主な活動内容	・区民生活支援 今回企画した事業以外で、団体の通常の活動内容を記載してください。
主な活動場所	ひまわり区内
構成員・会員	会員数 30 人 うち役員数 3 人 うち市内在住・通勤・通学者数 30 人 氏名・住所を記載した会員名簿（別紙のとおり） 会員名簿も提出してください。
これまでの主な活動実績 (総会資料等に記載ある場合は写し添付)	



記入例

様式第 6 号(第 7 条関係)

令和 7 年 3 月 3 日

豊明市長 殿

申請者	所在地	豊明市新田町子持松 1-1
	団体名	ひまわり区生活支援隊
	代表者名	豊明 太郎
	電話番号	0562-92-8306

市民提案型まちづくり事業交付金交付申請書

豊明市市民提案型まちづくり事業交付金交付要綱第 7 条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 交付申請金額 金 99,000 円

2 事業名
 ひまわり区生活支援事業